



M Manners、礼節
I Independence、自立
N Nobility、高潔
D Dignity、品格

全日本柔道連盟はH26. 4.1 から
「柔道M I N Dプロジェクト特別委
員会」を発足させました。

「M I N D」は英語で「精神」とか
「心」という意味で、嘉納治五郎先生
の教えの精神、柔道の心に立ち返ろう
という気持ちが込められています。

同時に「M I N D」は4つの単語の
頭文字をつなげたものでもあります。

これら4つの単語を連ねたことには、柔道を行う者はこれら4つのことを守ってこ
そ「柔道家」と呼ばれるに相応しいのだということを明確に示そうという狙いがあり
ます。

全柔連では昨年、「暴力の根絶プロジェクト」を立ち上げました。プロジェクトは
山下泰裕リーダーのもとで、暴力があった時の通報窓口の設置と手続きの整備、暴力
根絶の指導者に対する周知、セクハラ・ガイドラインの制定などを行ってきましたが、
これらはいずれも「暴力という負（マイナス）の部分」をなくそうということが趣旨
であり、「礼節や品格などの正（プラス）の部分」を伸ばそうという意味合いが足り
ませんでした。

このため、今年度からは「暴力の根絶」プロジェクトが柔道M I N Dプロジェクト
特別委員会と名前を改め、活動内容も積極的に広げていくことになったものです。

暴力・暴言・セクハラ・パワハラ・不適切な指導をしない事などは、柔道をする者
にとって当然の事です。これからは「柔道M I N D」を心がけ、ともにその先を目指
し新しい柔道界を築きましょう。

柔道M I N Dプロジェクト特別委員会

委員長 山下 泰裕

副委員長 宇野 博昌